労

四年

画数 7

筆順 丶 ⺍ 冖 冖 労

オン ロウ

クン

成り立ち

家の外で火をもやし、夜を明るくする意味の〝冖〟と〝力〟とを組み合わせて作った字です。

寝て体を休めるはずの夜も力を出して〝働く〟ことを表した字です。「努力して働く」ことを表した字です。「骨を折って働く」ことです。例労働、勤労、苦労、疲労、過労。

〝冖〟には、栄（4年457）、営（5年654）の〝榮〟と、学（1年12）、覚（4年470）の〝學〟とありますので、この二つの系統をよく理解しておくことがたいせつです。

使い方

▽勤労感謝の日には、会社を休んで家にいるお父さんの肩をもんであげました。

▽先生は過労と疲労とで夜も眠れないことがあるそうです。

熟語例

▽労働（体や頭を使って働くことを言います。それで〝肉体労働〟と〝精神労働〟とに区別することがありますが、ふつうは〝肉体労働〟の意味に使います。）

▽勤労（勤務と労働の意味。勤務は、役所や会社の仕事を勤めること。主して〝精神労働〟になります。勤労感謝の〝勤労〟は、「働く人たちの苦労」という意味です。）

▽苦労（体や頭を使って苦しむこと。骨折りや心配のことを言います。）

▽過労（働き過ぎること。働き過ぎ）

▽疲労（働いて疲れること。働き疲れ）

録

四年

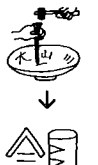
画数 16

筆順 釒 釒 釒 録 録

オン ロク

クン

成り立ち



材木をきざんでいる形を表した〝彔〟と、〝金〟とを組み合わせて作った字です。

「金属の器に文字をきざむ」ことを表した字です。むかしは、金属の器によく文字をきざみつけました。三千年以上もむかしのこれらの文字は、今ものこっていて、〝金文〟と言われています。金属にきざみましたから、今にのこっているわけです。それで、後の世にのこすために「文字をしるす」ことを〝録〟と言います。例記録、住所録、見聞録。

また、「音や絵に〝うつす〟」ことにも使われます。例録音、録画、記録映画。

使い方

▽わが国で一番古い記録は『古事記』です。海ひこ山ひこのお話もこの記録の中にあるものです。

▽日本新記録で優勝しましたが、世界記録には及びませんでした。

熟語例

▽記録（記も録も「文字で書きしるす」という意味の字で、「書きしるしたもの」の意味にも使います。また、「競技の成績」の意味にも使います。）

▽住所録（友人などの住所を書きしるした帳面）

▽見聞録（見たり聞いたりした事を書きしるした本）

▽録音（音声を記録すること。レコードやテープに音楽やお話などを記録すること。）

▽録画（ビデオテープに画像を記録すること。この記録は「画に写し撮る」ことです。）

▽収録（ある記録を書物に収めること。また、レコードやテープ、ビデオテープなどに記録し収めること。）

▽目録（書物や贈り物について、その内容の項目を書きしるしたもの。「項目の記録」という意味）